

高知 CST 協会 会報 NO.6

高知 CST 協会 平成 29 年 1 月 16 日発行

ごあいさつ

高知 CST 協会会長 蒲生啓司

新年おめでとうございます。今年も、皆さんと共に高知 CST 協会の輪を拡げていきましょう。29 年度は、第 2 期 CST 養成活動事業の最後の年度になります。28 年度までに、今年度の認定予定者を含めて約 70 名の CST が認定されたこととなります。CST 協会員は、100 名に迫ろうとしています。

CST 養成プログラムでは、28 年度に CST のための「聴講生制度」を導入しました。当該年度に開講を予定している授業科目の中から、自身の興味関心に応じて自由に選択し、聴講することができます。CST の皆さんの学術的・実践的興味関心に応える目的ですが、更に CST の質的向上を目指す自己研鑽の場として活用してください。

29 年度の CST 協会の目標は一つ、『CST の見える化』を推進しましょう。現場は忙しくてなかなか活動の見える化は難しいかもしれませんが、活動ばかりではありません、自己研鑽・自主研究も大切なことです。CST であるからこそ、CST だからできる行動・活動をしていきましょう。大学のみならず CST 養成プログラムに関わっていただいた県内教育研究機関が、バックアップします。私たちの立ち上げた高知 CST 協会が、自然を知り地域を知り、観察と実験を通して理科教育を追究する活性化集団として機能することで、少しでも子ども達・学校・地域を元気にすることに伝える理念に変わりはありません。先生と学校と、委員会と大学が、CST の養成と活動を活性化し、先生や学校間のネットワークを密に創っていくことで、子ども達の才能と技能を開花させましょう。一步踏み出して、手を挙げてください、声を上げてください、《CST の CST による CST のための高知 CST 協会》への益々の協力・協働をお願いします。

西部地区で CST シンポジウム開催

今年も高知 CST シンポジウムを 8 月 24 日（水）に開催しました。昨年度は芸西天文台を会場に高知 CST 東部シンポジウムを開催しました。今年は津野町立葉山小学校を会場に、次の要領で、高知 CST 西部シンポジウムを開催しました。

今回も、多くの先生方にご参加いただき、実りのある研修会になりました。ご参加・ご協力いただいた先生方、ありがとうございました。



開会式

12：30～13：00 受付
 13：00～13：05 開会行事
 13：05～13：25 CST 活動報告① 授業実践報告
 13：25～13：45 CST 活動報告② 自然観察体験実践報告
 13：45～14：25 協議「小中連携について」
 14：25～14：35 休憩・移動
 14：35～15：25 ワークショップ「貝の標本作り」
 15：25～16：25 講演「理科の学習動機と学力の関係」 講師 草場実先生（高知大学）
 16：25～16：50 情報交換会
 16：50～17：00 閉会行事



草場先生による講演



安井先生による実践発表



貝の標本作り

科学の祭典に出展

高知大学を会場に開催される、第19回『青少年のための科学の祭典』高知大会に、今年も何組かの CST 協会関係者の皆さんのチームが出展していました。

当日は、あいにくの雨にも係わらずたくさんの方が参加してくださいました。来年は、ぜひもっと多くの CST の皆さんが出展して、高知県の青少年の理科教育推進に関わってくださることを高知 CST 協会事務局からお願いいたします。



雨の中、受講生もスタッフとして…



チームを組んで参加する CST も…

編集後記：CST 活動も定例化してきたものがありました。そして、新たに開発された研修や活動がありました。今年も、まだ「理科教育シンポジウム（2017.1.21）」が控えています。皆様のご協力をお願いします。

高知 CST 協会 事務局一同